

水都大垣

塾

水都大垣の湧水環境を、
本市特有の「郷土財」と位置づけ、
この普及と啓発を目的とした
市民講座「水都大垣塾」を開講します。

塾長 紹介



岐阜協立大学
森 誠一 教授



講師 名古屋大学
たかし
田代 喬 特任教授

日時 令和7年10月12日[日]
13:00~14:30

場所 奥の細道むすびの地記念館
2階多目的室1

テーマ 氾濫原に暮らす私たちが
水と共生していくためのヒント：
自然・文化を基盤とする解決策

定員
80人
先着順



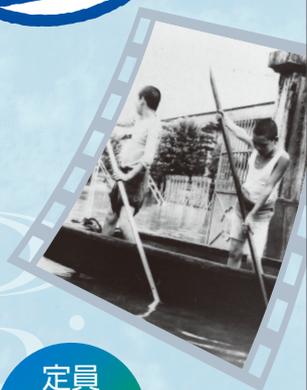
大垣城石垣に残る大水害の痕跡



水行奉行を務めた西高木家陣屋跡



水屋から見る母屋のたたずまい



日時 令和8年2月14日[土]
13:00~14:30

場所 奥の細道むすびの地記念館
2階多目的室1

テーマ 災害時に役立つ地下水

定員
80人
先着順



河合孝氏撮影



七尾市での災害時の井戸水提供



講師 大阪公立大学
たかひろ
遠藤 崇浩 教授

お問い合わせ 大垣市 都市計画課

TEL 0584-47-8698

E-mail toshikeikakuka@city.ogaki.lg.jp

塾長紹介



岐阜協立大学
森 誠一
教授

国土交通大学校などの講師を務める。生き物文化誌学会理事、日本魚類学会自然保護委員会委員長、国土交通省（河川整備審議委員会小委など）、農林水産省、環境省、愛知県、三重県、岐阜県などの国縣市町の各種行政委員会、および福井県や三重県の文化財審議員を務める。また、大野市「本願清水イトヨの里」館長、湧水保全フォーラム世話人、淡水魚保全研究会事務局長、岐阜県自然共生工法研究会理事など地域を中心とした環境保全・教育活動を実践している。

講師紹介

日時 令和7年10月12日[日] 13:00~14:30

場所 奥の細道むすびの地記念館 2階多目的室1

テーマ **氾濫原に暮らす私たちが水と共生していくためのヒント：自然・文化を基盤とする解決策**

名古屋大学 **田代 喬** 特任教授

水害・土砂災害の発災過程と減災対応、河川・流域環境に関する基礎・応用研究、河川関連分野の教育・啓発活動に従事。専門は河川工学、応用生態工学、流域保全学、ライフライン水防災



日時 令和8年2月14日[土] 13:00~14:30

場所 奥の細道むすびの地記念館 2階多目的室1

テーマ **災害時に役立つ地下水**

大阪公立大学 **遠藤 崇浩** 教授

地下水管理政策や、渇水対策、水資源、水利権等についての研究に従事。専門は、環境政策、環境配慮型社会、政治学



申込方法 市ホームページURL <https://www.city.ogaki.lg.jp/0000068359.html>
(電子申請)から申込

FAX・郵送・持参でもお申込みいただけます。以下の申込用紙に氏名、住所、電話番号、参加講座を記入して、都市計画課へ

▶ 申込はこちら



申込期限 開催日直前の木曜日17:15まで

参加申込用紙 〒503-8601 大垣市丸の内2-29 大垣市役所5階都市計画課 FAX:0584-81-4869

ふりがな		
氏名		
住所		
電話番号	FAX	
日時	テーマ	参加講座に○
令和7年 10月12日[日] 13:00~14:30	氾濫原に暮らす私たちが水と共生していくためのヒント： 自然・文化を基盤とする解決策 <small>講師 田代 喬 特任教授</small>	
令和8年 2月14日[土] 13:00~14:30	災害時に役立つ地下水 <small>講師 遠藤 崇浩 教授</small>	

注意事項 ●申込書の個人情報は適切に管理し、本事業以外の目的には一切使用しません。●申込受付の確認について連絡いたしません。当日、会場にお越しください。●暑さ・寒さの感覚には個人差がありますので、体温調節ができる服装でお越しください。●会場整理のため、欠席の場合、できるだけ前日にまでにご連絡ください。